

日本医療情報学会関西支部会 2023年度第2回講演会（春の講演会）  
関西医療情報処理懇談会（KMI） 第69回例会  
関西医療情報技師会 第47回勉強会  
合同講演会

「学術」をスコープに開催する JAMI 関西支部会、春の講演会。今年は京都地区を世話人に今注目を集めている医療 AI を中心にこの分野で活躍をはじめた若手研究者に、みなさんが今取り組んでいる研究について語って頂く会といたしました。これから医療情報学がどこに向かっていこうとしているのか、若手研究者の見る未来を覗きにおいで下さい。

テーマ：医療 AI の新興研究者達

日時：2024年3月23日（土）14：00～17：15（13：30開場）

場所：京都大学 杉浦地域医療研究センター（〒606-8507 京都市左京区聖護院川原町 53）

<https://www.med.kyoto-u.ac.jp/news/2968>

定員：100名（現地のみ Web配信はありません）

参加費：無料

認定ポイント：（上級）医療情報技師ポイント 4ポイント

世話人：黒田知宏（京都大学）

\*\*\* プログラム \*\*\*（敬称略）

開会挨拶・趣旨説明 14：00～

・座長 中原孝洋（国立病院機構 京都医療センター医療情報部長）

【講演（前半）】 14：05～

1. 清水充子（京都大学医学部附属病院 がんセンター がん医療開発部）

「創薬における RWD の利用および AI 利用の可能性の検討」

2. 福山啓太（京都大学医学部附属病院 医療情報企画部 特定助教）

「スマートウォッチによる造影剤副作用モニタリング」

3. 木村倫人（千葉大学医学部附属病院 病院長企画室 特任研究員、

国立循環器病研究センター 予防医学・疫学情報部 派遣研修生、

兵庫県立大学大学院 情報科学研究科 博士後期課程在籍）

「電力センサーを用いた高齢者の認知機能低下予測に関する研究」

～休憩～

【講演（後半）】 16：00～

4. 岸本和昌（京都大学医学部附属病院 先制医療・生活習慣病研究センター 特定助教）

「マルチモーダル深層学習を用いた放射線検査オーダーによる読影業務予測」

5. 杉本賢人（大阪大学大学院医学系研究科 医療情報学 特任助教）

「リアルワールドデータの拡充に向けた自然言語処理技術の活用について」

閉会挨拶 17：10～

以上